

横浜緑ヶ丘高校

データ A:B:C:D比 3:5:2:2/時間 50分/配点 200点/観点：論理的思考力・表現力・創造性
2018年度募集定員：278名 / 2018年度志願者数：456名 / 2018年度志願競争率：1.64倍

説明と企画（プレゼンテーション）——知識より能動的学力を重視する個性派

□問題の概要

説明力＋数学的社会的な想像力を求める

問題1は防災がテーマです。災害時のための水やトイレトペーパーの備蓄の必要性を説明した会話を読みます。

問1は中学校で1日にトイレトペーパーがどれくらい消費されるかを推理し、計算式を交えながら求め方を説明します。問2は実際の備蓄数を考える際の注意点とその理由を3つ答えます。

いずれも評価の観点は《論理的思考力・表現力》です。

問題2は、「学会」の設立計画書です。何を研究する学会か、考えて答えます。条件は生活に関わりのある身近なものごとです。例として「東京のスリパチ地形」「日本の笑い」などがあげられています。

□設問の特徴と昨年との比較

創意工夫と他者への配慮という課題が一貫

問題1の内容に数学的要素が加わったことが大きな変化です。数式を用い、数学的な想像力（求めるデータにどうやったら接近できるか）を求めることは同校の特色検査では初めてです。

ただし、「生存のために想像力を働かせる」という課題は一昨年の問題にありました。「配慮と想像力」という課題は一貫しているといえます。主に、次の2点が求められています。

- 1 ある課題に対して「想像力・創意工夫」を発揮すること
- 2 受け手である他者が理解しやすいよう配慮すること

想像力を駆使してものごとをとらえると同時に、自分の考えを客観的に見て、分かりやすく興味深く説明する工夫が求められています。知識的要素はほとんどありません。

数学的内容が加わるのが予想できておらず、驚いた受検者が多かったでしょう。また、解の求め方を日本語で説明する（問題1・問1）ことは、慣れていないとかなり戸惑うことでしょう。

□課題と対策

作文の練習に客観的視点を常にとり入れる

作文力が基本です。「選んだ理由」「興味深い点」などを限られたスペースでわかりやすく印象的に説明することです。

ここで重要なのは「読み手」の存在を常に意識することです。書き手がわかったつもりでも、読み手に通じなければ成り立ちません。

また、問題1では災害時の状況をリアルに想像できる力も必要です。以上のような課題については、常に「ここにどんな課題があるか」「どうすれば解決できるか」「もっとわかりやすくするには、どうすればよいか」を意識して考え、表現することです。

また、問題1の「数学的想像と説明」については、次のような思考力が重要です。「求めたいもの」「手元にある素材」を正しくつかみ、どのような方法をとれば目的を達成できるのか、と考えを進めます。理科の実験で「何を行えばよいか」考えたり、数学の応用問題で、どこにどのような角度、長さ、数値などを見つければよいかと資料を精読したりするのと同じです。広い意味での「問題解決思考力」です。

■2018年度 設問一覧

大設問	設問	形式	使用教科
問題1	問1	説明	数国
	問2	説明	国論
問題2		企画	国論

□参考 2017年度 設問一覧

大設問	設問	形式	使用教科
問題1	問1	論述	国論
	問2	論述	国論
問題2		企画	国論

□参考 2016年度 設問一覧

大設問	設問	形式	使用教科
問題1	問1理由	論述	国論
	問1役割等	論述	国論
	問2	論述	国論
問題2		企画	国論

★設問形式は、次のように分類しています。選択・記述・計算・作図・説明（英作文を含む）・論述。使用教科の「論」は、特定の教科と直接関わらない論理で解決することを意味します。緑ヶ丘の問題2のみ、特別に「企画」とします。

■代表的な問題と湘ゼミの対策例 ①

問題1 社会への関心・想像と説明

□「緑ヶ丘模試」の出題

総合的な学習の時間に、「障害者福祉について考える」をテーマに、グループごとにさまざまなことについて話し合い、その内容を発表することになりました。あなたのグループでは、「パラリンピック」がテーマに決まりました。

2020年の東京パラリンピックでは、次の22の競技が実施されます。

陸上	アーチェリー	ボッチャ*	馬術	ゴールボール*	パワーリフティング*
ボート	射撃	シッティングバレーボール*	競泳	卓球	トライアスロン
車いすバスケットボール	車いすラグビー	車いすテニス	カヌー	自転車	
視覚障害者5人制サッカー	柔道	車いすフェンシング	バドミントン	テコンドー*	

*語注省略

東京の次の夏季パラリンピックであるパリ大会で、どのような競技を加えるのがよいか、次の話し合いまでにグループのメンバーがそれぞれに自分の考えを用意してくるようになりました。

問1 あなたがパリ大会で新たに加えるべきだと思う競技の名を書きなさい。また、それを選んだ理由を100字以内で書きなさい。なお、自分で現実には存在しない競技を考え出してもかまいません。また、上記22種の東京パラリンピックの種目名をそのまま使ってはいいませんが、参考にするのはかまいません。

問2 問1で答えた競技を実施するにあたって、障害者が競技に参加するために注意しなければならない条件やルールなどを考え、その内容を150字以内で書きなさい。

■代表的な問題と湘ゼミの対策例 ②

問題2 自由なテーマで考える「企画書」作成

□「緑ヶ丘模試」の出題

わが国では、東京オリンピックを控え、外国人観光客をさらに多く受け入れ、日本の良さをさらに体験してもらうための方法を考えることが課題になっています。

そこで、「子どもの国際交流」を目的とした、これまで無かった新しいタイプの施設の案が募集されることになりました。その施設は大きな見本市会場*の中に作られます。あなたは、そこに応募しようとしています。どのような施設で、子どもたちがどのようなイベントで交流するのかを考え、解答用紙にある様式にしたがってまとめなさい。

*見本市会場：数千平方メートル規模の大きなホール施設を有するイベント会場。わが国では東京ビッグサイトや幕張メッセ、パシフィコ横浜などが有名。